

「第五次発掘調査」の報告

台風18号の影響で初日の9月16日(土)と2日目の17日(日)は中止、9月18日(月・祝)に約1時間遅れで始まった「第五次発掘調査」ですが、それ以後は好天に恵まれました。秋とはいえ、暑い日が多い発掘でした。第四次発掘を終えたあと、専門班中心に報告書をまとめ、第五次発掘ではメンバーを再登録していただいて、新入メンバーも増えた新鮮な一面もありました。

調査方法としては、第三次と第四次発掘調査のように、同じ層を意識していねいに掘り進め、セクションベルト北側の発掘区」のE層を掘りつくしてF層に達する目的で進めたのが、なかなか進まない・・・というのも今回の特徴でした。

9月18日(月・祝)第五次発掘調査第1日目

曇り一時雨のち晴れ

9月16日(土)が初日になるはずでしたが、台風18号が九州に近づきいつ上陸してくるかわからない予報で、17日(日)には滋賀県に暴風警報が出て、博物館も含めて多賀町職員は災害に備えての待機。でも、夜のうちに台風は通過して東北地方へ・・・そんなできごとで始まった第五次発掘調査でした。

台風18号通過後の18日(月)が第五次発掘初日になりました。暴風警報は朝には解除されていましたが、この日は予定を1時間遅らせて10時開始の連絡をしていました。

午前中は開会行事と、発掘地周辺の説明(23日の親子化石発掘体験のリハーサル学習会)と事務局からの発掘の説明をしました。

10時10分に開始式を始めたらず、雨がザーッと降ってきて、急ぎょテントの中へ移動して、続いてみんなの自己紹介・・・「これは屋根のある多賀町立博物館の建物へでもいかなければ大変だ・・・」と思っているうちにだんだん晴れてきました。

休憩のあとは学習会。みんなで現場へ歩いて行って、事務所前にある「24年前のアケボノゾウの発掘現場の説明」と、「四手火山灰層の傾いた地層の説明」、そして発掘する場所はこの火山灰のすぐ上にあたる地層です・・・。

お昼休みには、暑いくらいの日差しがありました。ときどき雨雲がやってきて降りそうになりました。・・・でも確実に良い天気に向かっています。

午後は13時05分から発掘現場で地層の見かたと発掘の進め方の説明から始まりました。そのあとの午後の3時間を使って3班にわけてセクションベルトの北側の斜面の発掘区を発掘しました。



現場での説明(まだ雨気味)



四手火山灰層
9月18日(月・祝)発掘初日



午後の発掘はいい天気になりました



1班(K班長)はグリッドG8付近、2班(H班長)はグリッドG12付近、付近、3班(N班長)はグリッドG7付近で、【E層下部層】をていねいに掘りました。発掘はにぎやかで、きれいなヒシが出てきたことでスタートし、貝化石もいくつか出てきました。貝が出てきたとき、どのようにうまく掘り上げるかの勉強もみんなでした。午後は好天になってよかったです。休憩を13時50分と14時55分の2回とってゆっくり粘土を調べました。

この日は、初顔合わせのメンバーが多かったのですが、みんなで楽しく進められました。

午前中には多賀町立博物館が工事のための停電になってしまい、電話やメールが不通になり、朝の連絡がとれず、いろんな人に迷惑をおかけしてしまいました。

学習会…

23日の親子化石発掘体験のリハーサル学習会

参加者…はしかけ：7名 多賀町発掘お助け隊：10名 専門班：3名 事務局：4名 (博物館事務局：1名)

9月19日(火)第五次発掘調査第2日目

晴れ

きのうとうってかわって参加者が減り、静かな発掘となりました。セクションベルト北側の発掘区(グリッドG12・7・13・8・3)のE層下部層をていねいに掘りました。

発掘は9時15分開始で50分発掘-10分休憩のペースでした。天気は晴れで、暑いくらいでした。

発掘開始

とともに、はしかけのNさんのつるはしで、グリッド12から骨化石があらわれました。

9月19日(火) 発掘2日目



朝の発掘地



静かな発掘風景

ホ乳類でないのでは?といった小さい骨です。骨の発掘場所は前日に2班が何も出ないなあと言っていた所です。いいスタートでしたが、残念なことにあとが続きませんでした。足跡化石班はグリッドG11あたりの平らなところをきれいにして、シカの足跡化石を出しました。そのそばでマツの球果も出たのでした。

12:35~12:50 お昼休みに学習会をしました。テーマは「四手の発掘地の足跡化石」スマートラサイなどの足跡の模型を使って、話は堆積環境まで及びました。

学習会… 四手の発掘地の足跡化石

参加者…はしかけ：1名 多賀町発掘お助け隊：1名 専門班：5名 事務局：2名 (博物館事務局：1名)

参加された皆さんの感想【9月19日(火)】

- ・古琵琶湖発掘隊に入って1年半になるがはじめての化石の発掘が出来た。
- ・本日は残念でしたが次回に” いいもの ” 見つけれればと期待しています。
- ・最初に骨らしき物が出てからは層準が悪いのか目立ったものはなかった。残念。
- ・E層下部は材片やヒシの破片など植物片が散在したように泥層に含まれていた
- ・初めての発掘作業をさせていただいたので、分からない事だらけでしたが、興味深く作業させていただきました。
- ・第1～4次と同じく足跡はやっぱりむづかしい。

9月20日(水) 第五次発掘調査第3日目

曇り、暖かい1日

少人数ながらもぎやかな発掘でした。セクションベルト北側の発掘区(グリッドG12・7・13・8・3)の【E層下部層】をていねいに掘りました。

天気は曇り。風が少しありました。でも、化石が、なぜか「出ないな」「出ないな」という1日でした。昆虫化石班の先生が来ているのになかなか昆虫が出ません。E層下部でも層準が少し高い部分の掘り下げがなかなか進まないのので、「もっと大割りして大きいままであげてもいい」の声もあがり、斜面の発掘区で掘った大きいままの粘土ブロックを上の方の平らなところにいる人にあげて、上でもらった人が、じっくりとこまかい目で小さな化石

をさがす・・・といったこともやりました。実は、この方法が成果につながり、たくさんのいんとう歯化石が見つかりました。朝から、

午前中の2時間目が終わった後の休み時間に、「発掘



発掘の様子(手前は足跡化石調査の一角)



学習会は「発掘地の昆虫化石」

地の昆虫化石」の学習会。報告書の写真パネルを見ながら、どんな昆虫が出たか、どんな昆虫が見つかる可能性があるかの話を聞き、質問がいっぱいされ勉強になりました。

足跡化石班は、北部のグリッドG6と11のロープで区切った部分と、下位の火山灰質砂層に近い東部のグリッドG23と24の部分で足跡化石調査をていねいに進めていました。

学習会… 四手の発掘地の昆虫化石

参加者…はしかけ：3名 多賀町発掘お助け隊：1名 専門班：3名 事務局：2名

参加された皆さんの感想【9月20日(水)】

- ・大きくわりながら、層準にそって高さをそろえて発掘する段どりをするのがとても難しく、発掘のすすめ方を考える勉強になりました。
- ・久しぶりに参加しましたが、余りに化石発掘数が少なかった。何故でしょうか。象の足あと化石が無いとの事も?でした。
- ・今日のはしかけの会長が大かつやくでした。私は成果なし。
- ・なんとか カイ sp.化石が出てまあまあよしでしょう。

9月21日(木) 第五次発掘調査第4日目

晴れ

はしかけも多賀町発掘お助け隊もない静かな発掘となりました。セクションベルト北側の発掘区(グリッド12・7・13・8・3)のE層下部層をていねいに掘りました。好天に恵まれ、小さな化石

9月21日(木) 発掘4日目



足跡化石班 グリッド付近



専門班と事務局の静かな発掘



も見やすかったです。植物化石(実・トゲ・葉・ブナの総苞・ハンノキの果実など)がたくさん出ました。前日に少なかった昆虫も出ました。でもE層下部層の発掘は、まだまだ進まない。

12:35~12:50 お昼休みにパネル学習会をしました。「四手の発掘地の植物化石」報告書にのってある写真の植物名をひとつずつ聞きどんな特徴があるかを聞いたのですが、73個掲載してある化石の1/3くらいしか進みませんでした。あといっぱいあるので、また続きを聞きたいです。

足跡化石班は水中ボンドで型どりのあと、次の日からの見学者用に説明名札もつけていただきました。

学習会… 四手の発掘地の植物化石(写真と植物化石の名前)

参加者…はしかけ:0名 多賀町発掘お助け隊:0名 専門班:4名 事務局:3名

参加された皆さんの感想【9月21日(木)】

- これで掘り下げている部分以外の足跡化石がありそうな面(斜め斜面)の観察は終わりました。あとは室内でまとめて、分からないことがあればまた来ます。

9月22日(金) 第五次発掘調査第5日目

曇りのち一時雨

セクションベルト北側の発掘区(グリッド12・7・13・8)のE層下部層をていねいに掘りました。

小学校3年生の見学が4団にわかれて約120名あり、発掘の普及活動の一環としてこの日の参加者の方々に手伝っていただきました。発掘をいつものようにしたのですが、小学生が粘土の山に来て発掘体験をするとき、化石の質問に答えたり大忙しの1日になりました。

小学生の体験は短時間でしたが、ちゃんと見て捨てているはずの粘土の山からウロコが見つかったり昆虫の翅(はね)が見つかったりして化石を見落とされていることがわかりました。小学生の学び方を見て、私たちがかえって学習することができ楽しかったです。

夕方は雨が少し降ったので早めに終わりました。15:40退場。

参加者…はしかけ：2名 多賀町発掘お助け隊：0名 専門班：2名 事務局：4名 (博物館事務局：1名)

参加された皆さんの感想【9月22日(金)】

- ・捨てた残土の中から化石が多く見つかりました。少しはづかしく感じた次第です。
- ・19日(火)にG12で骨を発掘したので、二匹目のドジョウをねらって20日(水)と今日の2日間G12を発掘したがまったく成果がなかった。土を細かく割ってていねいに見たのだがダメだった。明日からは場所を変えてみるつもり。小学校の生徒さんには好奇心が強く、「何これ?何これ?」と質問責めだった。ああいう純粋な気持ちが大事なんだとつくづく思った。

9月22日(木) 発掘5日目



9月23日(土) 第五次発掘調査第6日目

前夜に雨、この日は晴れ



発掘を見学する親子化石体験の人たち

午後に「親子化石発掘体験」が来ました

祝日の土曜日はいいお天気でした。初めてこの発掘に参加した人たちもだんだんと目が慣れてきて、小さな化石を発見するのが得意になってきました。日差しも良く昆虫化石の光が美しかったです。採集点数も多くなりました。

午後は多賀町立博物館が、第四次発掘で化石フェスティバルのかたちで盛大に始めたイベントですが、今回は少し規模を小さくして「第3回親子化石発掘体験 in 発掘現場」、ですが、プロジェクトの発掘メンバーの協力をいただかないとで

きない行事です。11時に打合せをしました。朝からの発掘の班を午後は急きょ組み替えて、体験の親子の班(A班とB班)を担当をしていただきました。A班B班のスタッフになっていただいた方、また発掘現場で発掘を続けていただいた方、それぞれありがとうございました。



粘土の山と南の発掘区はA班とB班の「親子化石発掘体験(多賀町立博物館主催)」が、北の発掘区は「発掘調査を続ける」という2本立てがしっかりとできました。

(親子化石体験)

(発掘プロジェクトメンバー)

(親子化石体験の人たち)

粘土の山で化石さがし

北の発掘区で発掘調査中

南の発掘区で体験発掘



発掘調査のほうでは順調に化石が出てきました。後片付けは、イベントの後片付けも含め大変でしたが、時間通り終わることができました。

学習会… 四手の発掘地の植物化石(写真と化石の名前)

参加者…はしかけ：5名 多賀町発掘お助け隊：7名 専門班：4名 事務局：4名 (博物館事務局：1名)

参加された皆さんの感想【9月23日(土)】

- ・今回、ブナの球果だけしか発掘できなかつたのが悔しかった。次こそは、骨化石やコハクなどを発掘したい。
- ・1子どもたちが楽しそうだったのでよかった。

9月24日(日)第五次発掘調査第7日目

晴れ時々曇り

この日はこれまでで化石が一番たくさん採集できました。標本を保存するタッパウエアが足りなくなりました。

断層の南を含めてセクションベルト北側の発掘区のE層下部層をやはり丁寧に掘りました。時々曇って風があり、昆虫も咽頭歯もたいへん見やすい発掘日和でした。専門班も多く、はしかけ、多賀町発掘お助け隊もそろって全員でテンションが



高くなる日でした。朝から「出ました」「出ました」で記録係が大変でした。グリッド8の西部分から糞化石かも？という化石がこの日の終わり際に出ました。

学習会は「発掘地から出たワニの歯の化石と、水洗抽出」の話。報告書の写真のパネルや、ヨウスコウアリゲータの頭骨、服部川で出た約350万年位前のワニの顎つきの歯の化石のレプリカも持ってきていただき、熱の入った学習会でした。今後進める水洗抽出はストッキングを使って出すそうで、方法を見せていただきました。学習会のなかで琵琶湖博物館のTさんから、19日にNさんの一撃で出た骨化石はクリーニングしてみたら、シカのあごの骨の部分だったという報告をいただきました。

多賀観光協会主催の「多賀で学ぶ地学ツアー」は多賀町立博物館も共催しているのですが、河内の



風穴を見学してきたこの団体が14時20分に発掘現場の見学に来て化石発掘を、粘土の山Y-04とセクションベルトの南の発掘区のF層を発掘体験しました。発掘プロジェクトの1班と2班の人にそれを指導していただきました。

この日は、はしかけ会長の指揮ではしかけの人たちが、「水洗抽出用の粘土」をグリッド8の東端の層準のわかるE層下部層からコンテナ1杯採集しました。

足跡化石班は朝から水中ボンドで型どり、午前中で作業が終わりました。

このようにこの日の発掘日和は、にぎやかで楽しく、成果も多い充実した1日でした。

学習会… 発掘地から出たワニの歯の化石と、水洗抽出

参加者…はしかけ：8名 多賀町発掘お助け隊：4名 専門班：6名 事務局：4名 博物館事務局：1名)

参加された皆さんの感想【9月24日(日)】

- 天気が良く太陽の光で昆虫化石が輝いて見つけられるが、木片も輝くので、まちがえやすかった。今日は専門家の人が多くてお話を聞いているだけで勉強になった。発掘しながらのT先生のおしゃべりが楽しかった。
- キラキラの咽頭歯と昆虫が見つけれられたのでよかったです。休けいが多く、もう少しほっていたかったです。
- 化石だけどんな環境でどんな生き物が暮らしていたかが分かるのはすごいなと思いました。
- 皆さんと相談したり、考えたりしながら層準の土を採集させていただいて とてもよい経験になりました。自分なりに採集の仕方などを考えてみて、その内容を先生方や他の皆さんに伝えてアドバイスをいただいたり、意見を言ってもらったりして、自分が疑問に思っていたことや、まよっていたことが解決できたりしました。地学ツアーのお手伝いをさせていただいたこともよい経験になりました。今まで発掘で学んだことや経験したことを参加者の方々にもっとうまくお伝えできればと思いました。
- はじめて貝化石みつけられてよかったです。他の方に見つけられた化石も見れて勉強になります。
- 今日、一日お疲れ様でした。いんとうしが発掘できて良かったし、良い経験になったと思います。
- ワニ化石 迫力の発見に向けて、すばらしい発見が続きました！
- 久々にこういう発掘に参加させて頂きました。いい経験をさせて頂きました。
- 個人的には残念ながら成果がなかったが専門の方（化石の分かる方）が多かったので効率的に判断していただき、班としては成果が多かった。

前日の9月25日(月)は好天でしたが、この日は発掘休みの日にしていました。



水洗抽出用粘土採取
グリッドG20とG7



休養をしっかりとった翌9月26日(火)、はしかけ

会長中心に、一昨日につづいて、水洗抽出用の粘土をグリッドG7の【E層上部層】、同じくE層下のノジュール直下の【E層下部層】、そしてグリッドG20の【F層】の3ヶ所からコンテナに採集しました。何が出てくるか楽しみです。

朝いちばん、Tさんの一撃でワニの歯が出ました。グリッドG7のE層上のノジュール付近、とんがってるタイプの化石です。いいスタートでした。みんな次をめざして一生懸命掘りました。



お天気が良く暑い日でしたが、日差しによって、咽頭歯や昆虫が輝いて見やすかったです。午後は昆虫班の先生がしっかり見ていただきました。テントの中がありがたく、昼休みも運転免許の話などで盛り上がっていました。午後の学習会は植物化石。岩手県の同じ時代(少しだけ新しい)の地層からの植物化石と、多賀の植物化石とくらべて何がわかるか、アケボノゾウのすむ環境と食べ物、小型化・・・などいろいろ話が広がりました。15時過ぎた頃BBCアミンチュプロジェクト藤井組から取材に来てくださいました。ワニの話題が加わってよかったです。スタッフのお2人とも多賀町発掘お助け隊員、発掘も少し参加していただきました。

学習会… アケボノゾウの時代の植物化石について

参加者…はしかけ：4名 多賀町発掘お助け隊：3名 専門班：4名 事務局：3名

参加された皆さんの感想【9月26日(火)】

- ・T先生がG2でワニの歯を発掘された。天気が良くて暑かった。
- ・土のさいしゅうをさせていただいてありがとうございました。とてもよいべんきょうになりました。
- ・ワニの歯を現場で見れたことが印象的でした

9月27日(水) 第五次発掘調査第9日目

曇り 14時半くらいから雨ポツポツ

北側の発掘区(グリッド12・7・13・8)で、【E層下部層】のほか、断層の西側の三角形のブロック(グリッド7・3)の【E層上部層】も積極的に掘りました。E層下部層とE層上部層(断層の西側のみ)にかけて記録・採集しました。朝の開会打ち合わせはテントの中でという初めての試み。西からの風があり、「1日の感想」の用紙が風で飛び散り、テントまで飛ばされそうでしたので風上側の足を折ってしのぐことに



しました。発掘はやはり丁寧に掘りました。とくに植物は勉強しながらいねいに見ました。雲が厚くなってきたのでだんだん光るものが見えにくくなってきました。それでもけっこうなハイペースで標本が増えてきました。

お昼休みにはしかけKさんが、大山田のワニの歯や咽喉歯の標本を見せて下さいました。みんなすごい！！と言いながら見ました。しっかり見ておくと、発掘の時にあつと気が付くようになりますね(・・・なるといいなあとと思います)。午後の発掘は13時から終了まで。雨がポツポツきたので早めに片づけたら、雨があがってきて、14:30テントの中で学習会「四手の発掘地の古土壌」を専門班のNさんから聞きました。発掘地の断面とそこに見られる昔の地表(足跡化石で変形)、そしてシデライトノジュール。土壌化は非常に低いそうです。質問がいろいろ出ました。学習会のあとは、そのまま閉会行事に移り、いつもより早く15:15頃解散しました。

成果…

学習会… 四手の発掘地の古土壌とシデライト・ノジュール

参加者…はしかけ: 3名 多賀町発掘お助け隊: 0名 専門班: 3名 事務局: 3名 (博物館事務局1名)

参加された皆さんの感想【9月27日(水)】

- ・2日間でしたが楽しく参加させていただきました。次回以降もぜひ参加させて下さい。よろしくお願いします。
- ・学術交流できて有益でした。

9月28日(木) 第五次発掘調査第10日目

朝雨 午前中は曇り午後は晴れ。

「晩の雨が午前中も残っていると思います。発掘は午後しかできないと思いますので、近くにお住まいで参加できそうな方はお願い」という連絡を入れておりましたが割合早く好天になり水も早く抜け

ました。粘土はほどよい湿り気で割りやすく、14 時ころからは太陽も顔をだし絶好の発掘日和になりました。

成果はグリッドG 7・8・12 の E 層下部層から、足跡化石班は 雨があがったあとはよく見える状態になり、東部の砂層優位の部分の足跡化石らしきものの観察と型どりをしました。(大型と小型の指が何本かある足跡が、重なっているそうです。説明をいただき写真を撮りました。) 事務局だけで発掘区内の上位の層準が残っている部分(高まっているところ)を12時半頃から掘りました。14時頃太陽も出てきて風もなく暑くなつたなど言っていると、いつもの休憩テントを片足立ちにしておいたのですが、風であおられてふわっと静かに270度くらい回転して水のない沈澱池の中に着地しました。幸い損傷はなかったので、解体して地上に戻し、事なきをえました。

9月28日(木) 発掘10日目 雨のち晴れ



発掘地は風がなかったのですが上では風でふんわりとテントが舞い上がって水無沈澱池に落ちてしまいました



足跡化石班は水中ボンドで型どり

参加者…はしかけ：0名 多賀町発掘お助け隊：0名 専門班：1名 事務局：3名 (博物館事務局1名)

参加された皆さんの感想【9月28日(木)】

・足跡化石班はこれで砂層の足印を全て見終わったがまだまだ出てくる可能性がある。(Y4、Y5の土の下はまだ見ていない)。

9月29日(金) 第五次発掘調査第11日目

晴れ おだやかで暖かい(暑い)日

第11日目です

朝は9:25開始、セクションベルト北側の発掘区内を地層の傾きに比べてでっばっているところ(上位の層準が残っている部分)を掘りました。粘土はほどよく柔らかく日差しもまずまずで発掘日和でした。風が少しあってテントが飛ばないか気にかけていました。昼は暑くて日陰が恋しいかんじでした。

午後の学習会は「四手の発掘地の植物化石と古環境」多賀の発掘地に出てくる植物化石を広い視点から説明いただきました。

小さいながらも針葉樹の葉1枚が大切なことがわかり、そんな目で発掘地の粘土を割りました。学習会の後は、針葉樹は出ませんでした、筆者にもキクロカリヤ（シキシマサワグルミ）のようなのが出ました。

発掘は15時50分に頃終わり、16時30分に帰りました。

学習会… 四手の発掘地の植物化石と古環境

参加者…はしかけ：3名 専門班：3名 事務局：3名（博物館事務局1名）



E層が残っているところを掘りました。西の壁際も。



日陰ありがたい一日

参加された皆さんの感想【9月29日(金)】

- 天気が良かったが涼しく発掘はよくできた。植物化石の勉強をもっとしたい。
- 天候に恵まれ良かった。まあまあ成果と思う。
- 今日が最後でした。ありがとうございました。
- E層下部は（シルト）植物片（材や葉）が細かく含まれていた。ヒシも完全体がほとんど見られず、堆積粒が波状に並んでいるように見えるのは何か？
- なかなかE層が掘り下げられません。先は長いですが、あと1日を残すのみ。最終日に期待しましょう。

9月30日（土）第五次発掘調査第12日目

晴れ



発掘最終日はブルーシートの上で、団長挨拶の後、この日ははじめての人もおられたので自己紹介から始めました。次に、発掘地において地層のレクチャー。掘りはじめは9時25分、この日は2班編成にしましたが、E層下部層がまだ多く残されている西側の壁近くの狭い場所ところにみんなが集中して、こつこつと熱心に掘りました。最終日の発掘は「何か出すぞ」という勢いがありました。

10時に休憩、11時にも休憩としっかり休憩をとりましたが、11時の休憩のあとで報告書の写真



パネルを使って「四手の発掘地のシカ化石」の学習会をしました。報告書では多くのシカの骨化石が報告されましたが、いろいろな部位が重ならないことから多くは同一個体のもので、最小個体数2頭、同一個体の多くの部位がでてくることも大切なことだと教えていただきました。

学習会のあと、3時間目の発掘ではしかけのS JさんがグリッドG7から骨化石らしきものを掘り出しました。

午後は、事務局は団長中心に後片付けを始めましたが、せっかくだから、みんなにはできるだけ掘ってもらおうと14時30分ころまで掘り続けました。



最終日は西側の壁近くを発掘しました

この日はなぜか、標本係はうまくいわずにトラブっていて数が合わない、あんまり休憩できませんでした。慣れてきたはずなのに・・・。

この日見つかった骨らしきものはクリーニングの結果カメの甲羅の一部でした。

後始末のあと反省会ではひとりひとりが感想を述べて締めくくりました。

学習会… 四手の発掘地のシカ化石

参加者…はしかけ：6名 多賀町発掘お助け隊：0名 専門班：4名 事務局：3名

参加された皆さんの感想【9月30日(土)】

- ・最終日で片付けのため1時間早く発掘が終わったが、全体の成果は上々だった。S家族ががんばってください。
- ・ゾウの化石をみつきたい。
- ・本格的に発掘をしたのが初めてだったので、勝手がわからず、難しかった。自分で見つけることができるとは思っていなかったので嬉しかったです。
- ・残念ながら骨は出ませんでした。そこそこの量、種類は出たようです。次回はいよいよF層に入ることができそうなので、次に期待しておきます。
- ・4日間参加させていただいた。次回も機会があれば参加したい。
- ・カメの骨が見つかってうれしかった。次もなにかの骨を見つきたい。
- ・場所によって出る所と出ない所がある

第五次発掘調査の参加者の累計はこの12日間で 147名+9（博物館事務局）＝ 155名
 でした。

第五次発掘調査（2017年9月18日～30日）の標本数（暫定）

			脊椎動物化石	昆虫化石	貝化石	植物化石	その他
セクションベルトの北側	E層上部層		7	2	2	28	1
	E層下部層		70	85	49	88	6
		粘土の山からの産出	4	1			
	F層						
	その他の層準					1	
		合計	81	88	51	117	7
						他にヒシ	

